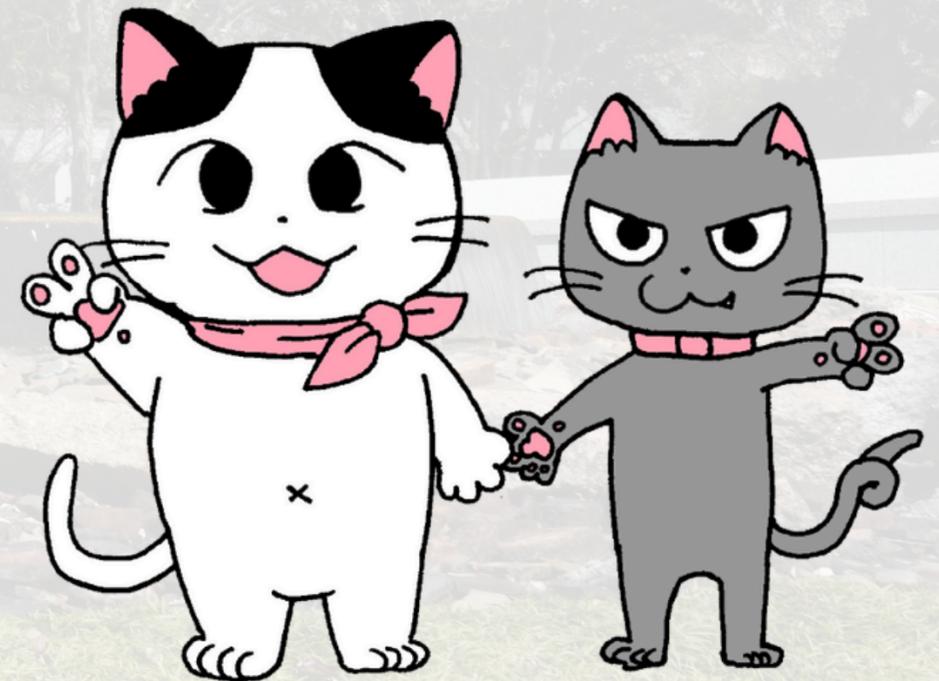


国立広島原爆死没者 追悼平和祈念館

被爆体験を後世につなぐ

令和7年8月18日(月)

よろしくネ!



国立広島原爆死没者追悼平和祈念館
マスコットキャラクター「ハチ」と「ロク」

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館とは

- 平成6年(1994年) 「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」 制定

第41条

国は、広島市及び長崎市に投下された原子爆弾による死没者の尊い犠牲を銘記し、かつ、恒久の平和を祈念するため、原子爆弾の惨禍に関する国民の理解を深め、その体験の後代の国民への継承を図り、及び原子爆弾による死没者に対する追悼の意を表す事業を行う。

- 平成14年(2002年)8月 広島原爆死没者追悼平和祈念館
- 平成15年(2003年)7月 長崎原爆死没者追悼平和祈念館

➤➤➤ 国として、**原爆死没者の尊い犠牲を銘記し、恒久の平和を祈念するとともに、原爆の惨禍に関する全世界の人々の理解を深め、被爆体験を後代に継承する**

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館と広島平和記念資料館

国立追悼平和祈念館

遺影や被爆体験記
など「無形の資料」
によって被爆者の
「こころとことば」
を伝える施設



平和記念資料館

「実物資料」を
見て被爆の実相
を伝える
「博物館」



広島追悼祈念館でできること

1



被爆体験記朗読会

申込みは
コチラ >>>



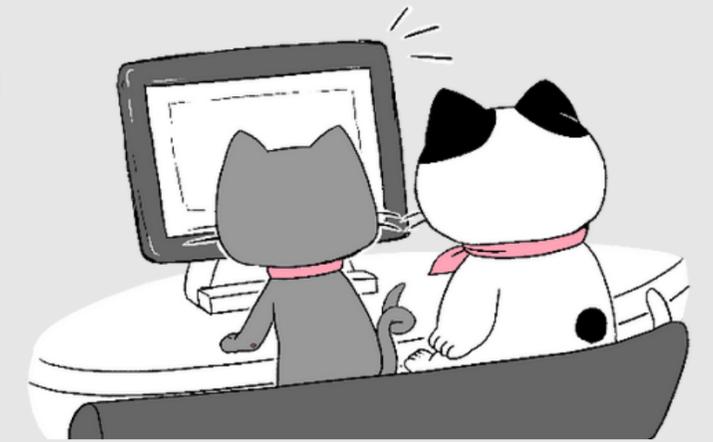
流れ

- 原爆被害の概要紹介（約8分間の映像）
- 被爆体験記2編、原爆詩4編の朗読
- 朗読体験（参加者による原爆詩の朗読）

被爆体験記 約**15万篇**

広島追悼祈念館でできること

2



体験記閲覧・証言ビデオ視聴



被爆体験証言ビデオ
約**1,400本**を公開

館内で公開中の体験記、映像や音声は
ウェブ上でもご覧いただけます。



広島追悼祈念館ができること



被爆体験証言者、伝承者、朗読ボランティアの派遣

広島市外へ[※]**無料**で派遣

申込みは
コチラ >>>



被爆体験証言講話



被爆伝承講話
家族伝承講話
原爆体験伝承講話



被爆体験記朗読会

※学校の最寄駅までの旅費、謝礼金

被爆体験伝承者等の派遣（令和6年度実績）

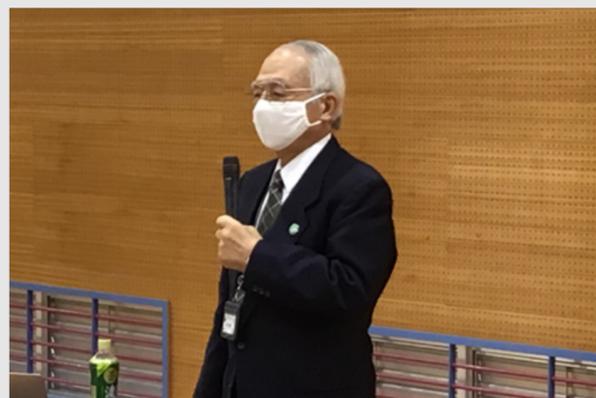
● 団体別

区分	国内派遣内訳 (下段は参加人数)							前年度比 %
	小学校	中学校	高等学校	大学	自治体	その他	計	
伝承講話	270	155	75	8	30	65	603	125%
	23,746	29,297	18,480	927	3,478	3,908	79,836	122%
朗読会	9	11	1	1	3	3	28	76%
	609	2,030	110	43	261	245	3,298	67%
証言講話	16	8	2	1	1	2	30	136%
	1,488	2,467	305	81	100	80	4,521	111%
計	295	174	78	10	34	70	661	122%
	25,843	33,794	18,895	1,051	3,839	4,233	87,655	117%

● 地域別

661	北海道 (14)、青森 (0)、岩手 (1)、宮城 (4)、秋田 (1)、山形 (4)、福島 (10)、茨城 (7)、栃木 (32)、群馬 (11)、埼玉 (11)、千葉 (6)、東京 (46)、神奈川 (24)、新潟 (17)、富山 (3)、石川 (3)、福井 (1)、山梨 (8)、長野 (12)、岐阜 (25)、静岡 (21)、愛知 (23)、三重 (9)、滋賀 (12)、京都 (27)、大阪 (143)、兵庫 (60)、奈良 (5)、和歌山 (1)、鳥取 (1)、島根 (9)、岡山 (30)、広島 (34)、山口 (5)、徳島 (2)、香川 (2)、愛媛 (6)、高知 (4)、福岡 (10)、佐賀 (1)、長崎 (2)、熊本 (3)、大分 (6)、宮崎 (2)、鹿児島 (2)、沖縄 (1)	北海道(14)、東北(20)、関東 (137)、中部(113)、近畿(257)、中国(79)、四国(14)、九州・沖縄(27)
-----	--	---

被爆体験伝承者等の派遣（令和6年度にいただいた感想から）



証言講話

子供たちに限らず、職員にとっても有意義な機会となりました。講師の先生の生の声・言葉というものは、どんな資料にも代えがたく、一つ一つの言葉の重みを実感しながら子供たちと学ばせていただきました。

（宇都宮市・小学校）



伝承講話

絵の内容に衝撃を受けたという生徒の感想が多く見られました。日常生活ではまず目にすることのない光景を想像して、改めて戦争など絶対に起こしてはいけないのだと強く感じた生徒の意見もよく見られました。

（東京都世田谷区・中学校）



朗読会

実際に自分が「朗読をする」という体験を通して、より深く感じ・学ぶことができたと考えます。導入の、冊子を閉じて耳だけで想像しながら聴くことは、動画に慣れた世代の生徒にとって難しかったかもしれませんが、情景や思いをより強く心に残す体験になったと思います。（東村山市・中学校）

御清聴ありがとうございました

